

世界の国々と豊橋市を結ぶ 友好の架け橋「豊橋親善大使」

平成26年3月5日、豊橋市は当協会日本語を学び、「外国人による国際理解教育」の講師としても活躍されていたスリランカ出身のアサング・ヤーバさんを、平成25年度の豊橋親善大使に委嘱しました。



豊橋市長より委嘱状を受け取るアサングさん(左)

委嘱式は、豊橋市役所にて行われ、佐原市長より委嘱状が手渡されました。

委嘱期間は3年間。アサングさんは、平成29年3月4日まで大使をつとめます。

豊橋親善大使とは

豊橋市に1年以上在住し、国際交流の活動に積極的に参加・協力している外国人市民を対象に、豊橋市が委嘱しているもの。

大使を通じて、豊橋市と大使の母国間の市勢や文化、観光などの情報交換を行い、両市の国際交流や国際協力を推進することで、豊橋市の国際化に貢献することを目的としています。平成11年度から大使の委嘱を開始し、現在は8か国9名の大使がいます。

歴代の親善大使は今？

委嘱期間の3年が終了した後も、一年毎に期間を更新し、活動を続けている大使がいます。今回は、その一人イタリア出身の平成19年度豊橋親善大使ステファノ・ボヴェーリオさんよりメッセージをいただきました。



ステファノさん（一番左）が所属するサクソフォン四重奏の皆さん

豊橋を後にして、すでに7年が経ちました。現在、3歳の女の子の父親です。イタリアの名を持つ彼女には、二国間に生まれたことを誇りに思い、世界を旅して多くの事を学んで欲しいという願いを込め、日本の名前をつけました。

私は以前と同じく教員をしていますが、今年度から国立音楽学校でサクソ科を受け持ち、ここでも国際交流に関わっています。先日はEUのプロジェクトでドイツ人の高校生が訪れ、こちらの学生と共に、オーケストラで稽古を行いました。言葉や文化の壁ではなく、人や地域の成長の源です。これらの機会には、異文化やEUという大きな国への理解を深める目的があります。

近年、EUが誕生し、現在は28の言語と多文化を有する一つの地域となりました。私はたった一つの言葉と一つの文化を持つ一つの小さな国に生まれましたが、砂漠から北極点まで誰もが自由に行き来し、住める、ヨーロッパの国民となったことを喜んでいきます。

ステファノ・ボヴェーリオ



「チカラ」を「価値」に



武蔵精密工業株式会社

本社/愛知県豊橋市植田町字大膳39-5
<http://www.musashi.co.jp/>

親善大使からのメッセージ!

新たに親善大使となったアサンギ・ヤーパさんより、大使に任命されてのメッセージをいただきました!

私は、インド洋にある南アジアの美しい島国「スリランカ」からきました。平成26年3月5日より3年間、豊橋親善大使をつとめます。

日本の最初のイメージは、20年前に見たNHKのテレビドラマ「おしん」でした。ドラマでは着物、箸、木造住宅、畳や桜など、日本特有の文化を紹介していました。同じアジア大陸であっても、それらは私たちの国にはなく好奇心がそそられました。多くのスリランカ人は、人生で一度は日本に訪れ、日本文化を体験したいと思います。同じように私も日本に行きたいと思っていましたが、叶えられるとは思っていませんでした。

結婚した後、夫が豊橋技術科学大学で高度な教育を学ぶために、2008年に夢の国にきました。日本に来る前は、日本は先進国と知っていたので、現代の日本は高いビルだけがいっぱいあると思っていました。しかし豊橋に来てみたら、農地やたんぼ、山など様々な緑にあふれていて驚きました。私は自然愛好家なので、それらを見てとても嬉しかったです。

豊橋はあまり人気のある観光地ではありませんが、好きな場所が沢山あります。二川宿本陣資料館は私にとって特別な場所です。ここでは、古い日本の生活様式を学ぶことができます。また、「のんほいパーク」も大好きです。そして、手筒花火を見た時は素晴らしい演出にとっても興奮しました。しばらくして手筒花火は豊橋が発祥の地だと知りました。

豊橋に来た当初は、「さよなら」という言葉しか知らず、さよならの意味は“こんにちは”だと思っていました。そして日本のことが分からず、とても苦労しました。



国際理解教育で訪れた石巻中学校の皆さんと

私は聴覚障害や視覚障害になったような気持ちになりました。その後、日本で楽しい生活を送るために一番大切なのは、日本語を学ぶことだと分かりました。私は豊橋技術科学大学の「日本語補講」に入りました。数か月後には「ふれあい日本語教室」に入り、その後、豊橋市国際交流協会(TIA)の「にほんご

平成25年度豊橋親善大使

ビヤンカ・アサンギ・デヤス・サマラビクラマ・ヤーパさん
(スリランカ・コロombo区出身)



きょうしつ」に通うようになりました。私は、日本について基本的な知識を教えた先生方に大変感謝しています。その結果、私と日本の社会を隔てていた壁がなくなり、ようやく日本社会の一員になることができました。そして私は“ありえん”ではなくなったのです!!

その合間に、2009年からTIAが主催する「外国人による国際理解教育(=写真)」に参加しました。豊橋市に住む若い世代に母国を紹介することができ、とても良い経験になりました。多くの若者はスリランカについてよく知らないことに、とても驚きました。また、新城や田原、豊川では大人を対象にした文化交流プログラムにも参加しました。セイロンティーがどこから来ているのか知らない人も何人かはいましたが、多くの日本人がスリランカについて強い関心を持ってくれて、とても嬉しかったです。このような活動を通して、東三河に沢山の友達ができ、とても嬉しいです。

豊橋に住んでいる間には、茶道のような大切な日本の文化行事にも参加しました。またTIAが主催する日本語スピーチコンテストや、東三河日本語スピーチコンテストにも出場しました。日本語の先生に多くの助言をいただき、幸運にも素晴らしい結果を得ることができました。2014年に開催された第4回東三河日本語スピーチコンテストで最優秀賞を受賞したのです。

今年の3月末に、夫が東北大学で新しい仕事に就くことになり、豊橋を離れなければならなくなり、受け入れ難くとても落ち込みました。豊橋で過ごした6年間で、豊橋は私たちの第2の故郷になり、まるで日本の親戚と離れるような気持ちになりました。その時にTIAから大使の提案をいただきました。豊橋から離れると思っていたのに、これからも豊橋とつながることができることと興奮しました。

そして今、私は豊橋市と日本文化を母国の人々に紹介する責任と多くの機会をいただきました。今度スリランカに帰国した時に、このような活動ができることをとても楽しみにしています。大使に任命されてからは、私はただ紹介するだけではなく、豊橋市のために今まで以上に働くこととなります。機会があれば、色々な奉仕活動にも参加したいと思います。“私は以前よりも影響力のある人物になった。”ような気がしています。私たちは今、仙台に住んでいますが、私たちの日本の故郷豊橋のために、豊橋市を一生懸命PRしていきます。

毎月のガス料金お支払いで
ポイントがたまります。



ガス料金 100円 → 1ポイント 加算

(例) 1ヵ月のガス料金 7,000円で70ポイント獲得

新規ご加入の方に もれなく
500円 プレゼント

- 1 入会金・年会費永年無料!
- 2 ポイントは生涯有効!
- 3 たまったポイントはギフトカードに自動交換!
5,000ポイント→ギフトカード5,000円分

中部ガス株式会社 **Sala**
サーラグループ

本社 豊橋市駅前大通一丁目55番地 サラタワー
電話 (0532) 51-1212

豊橋支店 豊橋市神野新田町字テノ割1番地
電話 (0532) 32-5511

豊川営業所 豊川市千歳通一丁目36番地
電話 (0533) 85-7025

<http://www.chubugas.co.jp/>